

令和6年2月19日
(2024年)

保護者のみなさま

吹田市立豊津中学校
校長 中西 多恵子

学校教育アンケートのご報告

向春の候、保護者のみなさまには益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は、本校の教育にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。
さて、今年度実施いたしました、学校教育アンケートのまとめを報告いたします。
昨年同様ウェブでの実施となり、保護者のみなさまにも再度ご回答にご協力いただいたこと、感謝申し上げます。
つきましては、経年比較したものをグラフ化し、ホームページ上で公開いたしますので、併せてごらんください。
結果につきましては、今後のよりよい学校運営に生かしてまいりますので、引き続きご支援賜りますよう、よろしくお願いいたします。

記

1 調査の概要

	肯定的回答	
	80%以上	割合
生徒（全25問） 回答率96%	20問	80%
保護者（全30問） 回答率71%	17問	57%

※端末等に関する質問については4に後述

2 生徒アンケート結果より（↑は昨年度より割合がアップしたもの）

肯定的回答が90%以上の設問

- ・学校へいくのが楽しい。（↑）
- ・先生は意見をよく聞いてくれる。（↑）
- ・授業はわかりやすい。
- ・先生は努力を認めてくれる。（↑）
- ・学校行事はみんなが楽しく行えるよう工夫してある。（↑）
- ・命の大切さや社会のルールについて話を聞くことが多い。（↑）
- ・人権の大切さについて学ぶ機会が多い。（↑）
- ・SUN ネット端末の使い方を理解できている。（↑）

肯定的回答が80%以上の設問

- ・授業で考えをまとめたり発表したりすることがよくある。
- ・授業でわからないことについて質問しやすい。
- ・通知票の学習成績の評価は理解できる。（↑）
- ・先生は秘密を守ってくれる。（↑）
- ・担任以外にも親身になってくれる先生がいる。
- ・先生は困っていることについてよく対応してくれる。（↑）
- ・将来の進路や生き方について考える機会がある。（↑）
- ・学級活動では意見を発表する機会が多い。

- ・緊急時の行動を知らされている。
- ・総合的な学習の時間はいろいろなことを学べる。
- ・道徳は自分の考え方を広げることにつながっている。(↑)
- ・SUN ネット端末の使い方を理解できている。(↑)
- ・SUN ネット端末は、自分の学びを深めることに利用できた。(↑)

肯定的意見が70%以上の設問

- ・学校は進路についての情報をよく知らせてくれる。(↑)
- ・ミライシードを授業で使用すると学びが深まった。(↑)

肯定的意見が70%未満の設問

- ・生徒会活動に関心を持ち積極的に参加している。
- ・部活動は楽しい。
- ・学校の施設や道具等が壊れたときはすぐに修理される。(↑)

3 保護者アンケート結果より

肯定的回答が90%以上の設問

- ・子供は学校行事に積極的に参加している。(↑)
- ・SUN ネット端末の使い方を子供は理解できている。(↑)

肯定的回答が80%以上の設問

- ・学校は教育方針をわかりやすく伝えている。
- ・学校は保護者・地域の願いにこたえている。
- ・通知票は適切に評価できるよう工夫されている。
- ・先生は子供の能力や努力を適切・公平に評価している。(↑)
- ・学校の生徒指導の方針に共感できる。
- ・学校の雰囲気がよく、生徒が生き生きとしている。(↑)
- ・子供は学校へ行くのを楽しみにしている。
- ・学校は適切に相談に応じてくれる。
- ・先生は子供の間違った行動をきちんと指導してくれる。
- ・学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。
- ・学校は命の大切さや社会のルールへの態度を育てている。
- ・学校は子供に人権を尊重する意識を育てようとしている。
- ・災害時等の対応について行動マニュアルが知らされている。
- ・学校が出す文書は適切である。
- ・学校では子供に関するプライバシーが守られている。

肯定的回答が70%以上の設問

- ・学校では特色のある教育活動が行われている。(↑)
- ・学校は家庭への連絡などをきめ細かく行っている。
- ・子供は授業が楽しくわかりやすいと言っている。
- ・先生は子供をよく理解している。
- ・学校は将来の進路や職業等について適切な指導を行っている(↑)
- ・子供は学校には友達が多いと言っている。
- ・生徒会活動は活発である。
- ・部活動はガイドラインに則り、子供は積極的に参加している。
- ・学校の施設・設備はほぼ満足できる。
- ・学校は教育活動や子供の様子を積極的に情報発信している。
- ・SUN ネット端末は子供の学びを深めることに役立っている。(↑)

肯定的意見が70%未満の設問

- ・進路に関して適切な情報提供を行っている。(↑)
- ・学校は保護者や地域の人と話す機会を多く設けている。(↑)

4 成果と課題

【生徒アンケートより】

(成果)

昨年同様、大変良好な結果でした。生徒のアンケート結果については、8つの項目について90%以上の生徒が満足しています。そのほとんどが、前年度を上回る結果となり、授業や先生のことについて、肯定的な意見を持つ生徒がとても多いことがわかります。

また、コロナ禍があけ、行事についての満足度も高く、命の大切さ、社会のルール、人権の大切さについてもしっかりと学ぶことができていることが伺え、結果として「学校へ行くのが楽しい」と感じている割合が高いことは、とても嬉しい結果となっています。

他の項目についても、全体の80%の生徒が80%以上の肯定的回答をしていることから、学校の教育活動の意義や目的が十分にいきわたり、成果として表れています。肯定的回答が70%台の項目についても、前年度より肯定的意見が増え、概ね良好であるといえます。

(課題)

生徒会活動と部活動については、依然として、肯定的回答の割合が低く、活性化が課題となっています。委員会活動やクラス討議も生徒会活動の一環であり、それらの活動をとおして生徒会及び学校運営に参画している意識の醸成が必要だと考えます。

部活動については学校から地域等への移行期にある中の活動とはなりますが、心身の成長のために、ガイドラインを遵守し、より健全な活動を教職員の協力のもとで支えていけたらと思います。施設の修繕に関しては、改善が見られ、ほぼ70%近くの肯定的回答を得ています。

【保護者アンケートより】

(成果)

保護者の結果につきましては、昨年度同様、肯定的回答の割合が生徒と比較すると低くはなっているものの、70%以上の結果がでているものも多く、概ね良好な評価をいただいているものと考えております。70%以上の値で見ると、およそ9割以上の保護者のみなさまの肯定的回答を得ております。

その中でも、コロナ禍を経た今年度の学校行事につきましては、子供たちが積極的に参加していることを非常に前向きに受け止めていただいております。また、「学校の雰囲気がよく、生徒が生き生きとしている」「特色のある教育活動が行われている」点について肯定的回答率があがったこと、加えて進路や職業についての指導の項目についても、適切に指導しているという回答が増え、改善がみられるところです。

(課題)

進路に関する適切な情報提供、保護者や地域の人と話す機会についての肯定的回答が70%に満たない結果となっておりますが、双方ともに前年度より割合は増加しており、今後もさらに改善に努めていきたいと考えております。

【生徒・保護者のオンライン授業等に関する設問より】

コロナ禍がはじまった頃より、オンライン授業やホームルーム、家庭でのSUNネット端末の活用状況等について、例年の設問に加えて、生徒にも保護者にも質問をさせていただいているところです。毎年見直しをかける中で、もう既に行っていないものについては、質問項目を削除したところもあります。

今年度については、生徒に対しては5問、保護者に対しては4問の設問を残しておりましたが、現在、端末を学校保管とし、必要に応じて持ち帰りを行うように変更したこと、また質問の対象となる生徒が全員とならない場合も多いことなどから、結果につきましては、生徒は5問中3問、保護者は4問中3問をそれぞれ参考資料とさせていただいております。

(成果)

SUNネット端末は、学びを深めることに利用できた、役立っているということに関する設問に対して、生徒は85%以上、保護者は70%以上肯定的にとらえていることがわかります。また生徒はミライシードについても80%近くが学びを深めることに役立っていると考えています。

(課題)

参考の設問ではありますが、家庭において、端末を学習用途以外に使っている割合が25%近くにのぼっています。端末の使い方、ICT機器の活用の仕方については、デジタルシティズンシップ教育、情報モラル教育等を通じて生徒自身が、主体的な考えのもと適切に扱えるよう、日々の教育活動の中で繰り返し伝えているところです。

今年度は、吹田市のモデル校として、昨年度の研究推進校としての取組を継続しており、いじめ・不登校等の未然防止に向けた「魅力ある学校づくり」の研究を行っております。また、不登校をはじめとした教育相談につきましても2学期に情報提供させていただいたところです。

今回のアンケートの貴重なご意見を参考に、今後も「魅力ある学校」となるよう努めてまいりますので、ぜひ学校の教育活動に関心を持ち理解を深めていただき、ともに子供たちの成長を支えていただきますよう、よろしくお願いいたします。